

大山崎町農業委員候補者の推薦及び応募の状況(中間発表)

【推薦の状況】

受付番号	被推薦者(推薦を受けた者)							推薦者				
	氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営の概況	認定農業者の該当・非該当	法人・団体等の名称及び代表者氏名	構成員の数	構成員の資格	推薦理由	
1	斎藤 円	建設業	54	男	令和4年7月～現在 大山崎町商工会長	—	—	大山崎町商工会 会長 斎藤 円	212名	地区内商工 業者等	長年にわたり建設業に携わり、土木など幅広い見識を有しており、中立な立場で大山崎町の農地を取り巻く課題について意見を述べる事ができる者であるため、推薦する。	
2	小川 宗樹	農業兼 会社員	76	男	令和2年7月～現在 大山崎町農業委員会委員	経営形態:兼業 耕作面積:自作地 3,466㎡ 主な作付品目: 米、野菜、果実等	非該当	下植野農家組合 組合長 島 一嘉	22名	農業従事者	兼業農家であり、農業従事は丁寧で率先している。農業知識も豊富であり、農業委員の活動ができる者であるため、推薦する。	
3	島 照子	農業	60	女	京都乙訓女性農業士	経営形態:専業 耕作面積:自作地 7,117㎡ 主な作付品目: 米、野菜、筍	非該当	下植野農家組合 組合長 島 一嘉	22名	農業従事者	野菜作り、花作り、販売等、取組している。農業士としても活躍しており、農業委員としても期待ができる者であるため、推薦する。	

【応募の状況】

受付番号	氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営の概況	認定農業者の該当・非該当	応募理由
1	三宅 温	農業	76	男	平成29年7月～令和2年7月 令和2年7月～現在 大山崎町農業委員会委員	経営形態:専業 耕作面積:自作地 4,711㎡ 主な作付品目:オ クラ、筍、白菜他 各種野菜、果樹	非該当	大山崎町の農業が今後どのように変化していくのか。注目しながら見守りたい。 農業を発展させる上で、作った農産物をどのようにすれば販路拡大ができるのか具体的に考えたい。
2	小泉 和秀	農業	75	男	元京都府職員 港湾課長、治水統括室長、京都土木事務 所長等歴任	経営形態:専業 耕作面積:自作地 8,500㎡ 主な作付品目: 米、筍、夏野菜、 果物	非該当	農業委員の役割は、農地の売買、貸借の許可、転用への意見具申や農地利用の最適化への取り組みである。農地を保全するための規制・管理の立場での役割が主である。一方で、都市農業振興法の制定により、農地の位置付けが大きく変化してきている。都市農地の多機能性を発揮させ、農業の維持や振興の観点から様々な施策が求められている。大山崎町の農地は、大部分が市街化区域にあり、都市農地(都市農業)そのものである。農業委員の立場として、これまでの役割に加えて、都市農業の視点から、これまで培ってきた知識を基に意見を述べていきたい。